

2023年9月29日

各位

株式会社三井住友銀行

レンテック大敬株式会社に「人的資本経営推進分析融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、レンテック大敬株式会社（代表取締役社長：嵩 明美）に対し、「人的資本経営推進分析融資」を実施いたしました。

「人的資本経営推進分析融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業の人的資本経営に関する取組や情報開示を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回のレンテック大敬株式会社に対する評価結果は、人的資本経営において一定の取り組みと情報開示を実施されているとの評価となりました。

人的資本経営の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

- ① 2030年ビジョンから落とし込んだ中期経営計画に則り、店舗数拡大を加速するために、20代で管理職を目指す学生を重点人材として「選抜コース」で入社させ、店舗責任者を短期間で育成しようとするなど、経営戦略の重要課題を人事戦略と連動させて実行されている点。
- ② 従業員エンゲージメントや仕事にやりがいを感じる社員の割合などを定期的に把握するためのサーベイの実施や、上長を通さずアプライ可能なジョブ公募制の導入により、従業員のキャリアの自律化に取り組んでおられる点。
- ③ ホームページに「健康経営」のページを設け、従業員の働きがい向上や健康促進に向けた組織としての方針や施策を具体的に開示しておられます。経営理念や中期経営計画においても、働きがいのある会社にするという方針を明確にしておられる点。

三井住友銀行では、「人的資本経営推進分析融資」により、お客さまの人的資本経営への取組を、金融を通じて支援してまいります。

<ご参考>

※1 人的資本経営とは

人的資本経営とは人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方を指します。

以 上